

第12次鳥取市総合計画、地方創生アクションプランの着実な推進



持続的に成長し、稼げる「強い」経済

新規就農（梨の栽培）

- ▶ 気高町日光地区の自然資本を活用した産業創出 6,787 万円
- ▶ 新規就農者への支援 5,380 万円
- ▶ 脱炭素先行地域の加速（若葉台地区へ太陽光パネル、佐治町へ小水力発電導入など） 5 億 5,659 万円
- ▶ 鳥取駅周辺の遊休不動産を活用したビジネス・コミュニティ拠点施設の運営 5,972 万円



誰もが選びたくなる「新しい鳥取・楽しい鳥取」

民間プールを活用した水泳授業

- ▶ 小・中・義務教育学校における民間プールの活用 2,385 万円
- ▶ 気高地域新設統合小学校整備（設計、用地造成など） 4 億 7,192 万円
- ▶ こども誰でも通園制度の本格実施（公立4園、私立等16園） 6,145 万円
- ▶ 若いうちから妊娠前の健康管理を行うプレコンセプトケア健康診査など 408 万円



魅力と活力あふれる「豊かな」生活環境

文化芸術の次世代育成

- ▶ 鳥取駅周辺再整備の推進 3,404 万円
- ▶ 地元芸術家の活動支援や次世代育成推進 2,032 万円
- ▶ 麒麟のまち地域食堂ネットワークによる孤独・孤立対策 1,891 万円
- ▶ 身寄りのない高齢者などを支える持続可能な権利擁護支援モデル事業 600 万円
- ▶ 防災・安全交付金を活用した道路改良、橋梁点検・修繕など 8 億 3,860 万円

特別会計・企業会計

会計区分	予算額
土地区画整理費	4,151 万円
公設地方卸売市場事業費	9,456 万円
国民健康保険費	179 億 273 万円
土地取得費	2 億 9,876 万円
墓苑事業費	3 億 1,614 万円
介護保険費	197 億 4,471 万円
財産区管理事業費	1,773 万円
温泉事業費	4,431 万円
観光施設運営事業費	1,053 万円
後期高齢者医療費	36 億 1,961 万円
電気事業費	2,867 万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	1,551 万円
特別会計計	421 億 3,477 万円

会計区分	予算額
水道事業	90 億 2,920 万円
工業用水道事業	512 万円
下水道等事業	172 億 449 万円
病院事業	121 億 4,750 万円
企業会計計	383 億 8,631 万円

用語解説

- 義務的経費** 支出が義務付けられ、任意に減らすことのできない硬直性の高い経費
- 消費的経費** 支出の効果が短期間で終わるもので、将来に形を残さない性質の経費
- 投資的経費** 道路や建物などの建設事業や用地購入などに関する経費
- 特別会計** 特定の事業（国民健康保険や介護保険など）を行うための会計
- 企業会計** 地方公営企業法が適用される企業の会計

「ともに豊かに暮らせる鳥取市」への前進予算

問 本庁舎行財政改革課（41番窓口）

TEL 0857-1111
FAX 0857-3948

令和8年度は、市長選挙を控え、新規の施策や政策的経費を極力抑えた義務的経費を中心とする骨格予算（※）となります。一方、4月から新たに始動する「第12次鳥取市総合計画」や「地方創生アクションプラン」（第3期鳥取市創生総合戦略）をもとに、本市の持続的発展に向けた取り組みは着実に推進していかねばなりません。人口減少や少子高齢化が進むなか、「一人ひとりが自分の力を発揮でき、支え合いながらともに豊かに暮らせる鳥取市」を目指し、子育て支援や教育の充実、商工業・農林水産業の振興、まちの魅力向上、地域防災力の強化や地域共生のまちづくりなどに向けた施策を切れ目なく盛り込みました。

また、地方創生につながる交付金のさらなる活用や、計画的に積み増した基金の活用などにより財源を確保することも、鳥取市市政改革プランに沿った取り組みをはじめ、厳選した市債発行、プライマリーバランスの黒字化など、安定的で持続可能な行財政基盤の確立に努めました。

なお、国の総合経済対策に呼応して令和7年度1月・2月補正に前倒しした予算（31億円）と令和8年度当初予算を合わせた実質的な当初予算は、111.8億円となっています。

※骨格予算
首長選挙を間近に控えた地方自治体が政策的な判断が必要となる経費を盛り込まず、義務的経費を中心に編成した予算のこと。

一般会計 1,087 億円 ※()…構成比

